

湘北短期大学 高大連携通信 Vol.9

平成27年
3月11日(水)発行
湘北短期大学
リベラルアーツセンター
E-mail: LAC@shohoku.ac.jp
TEL: 046-247-3131
FAX: 046-247-3667

高大連携教育研究会の報告

リベラルアーツセンター長 岩崎敏之

日時 平成27年2月9日(月)

16時40分～18時10分

会場 湘北短期大学120教室

テーマ 「アクティブラーニングの

高校での取り組み」

概要 藤沢清流高校において全校を挙げて組織的に取り組まれている「アクティブラーニング型授業」による授業改善の事例を小島昭彦先生にご紹介いただき、その講演を踏まえて参加者の意見交換を行いました。

当日は小島先生を始めとして連携高校8校8名、湘北短期大学からリベラルアーツセンターのメンバーを中心に教職員8名、さらに埼玉女子短期大学の来訪者2名にもご参加いただき、参加人数は18名でした。



湘北ナビットくん

2013年に神奈川県より研究推進校に指定されたことにより、確かな学力向上推進として、3年間の計画で「アクティブラーニング型授業」の授業実践につなげられた取り組みが紹介されました。具体的な授業内容が示されるとともに生徒の授業アンケートを基に見えてきた課題についても触れられました。また、校内での教員の研修会の効果的な実施方法についても具体的に紹介されました。授業方法の事例に対して、自身の授業でも取り入れられる方法があるとの意見があったと共に、グループでの話し合いをファシリテートする方法、取り組みの評価方法、定期試験との関連など、授業運営方法についての質問が複数ありました。すべての質問に対して、取りまとめる形で小島先生には実例を挙げて回答いただきました。

評価方法についてなど、すぐに答えの出ない問題もあり、それらについては引き続き次年度以降の研究会で意見交換をしていくことと致しました。

まずはやってみる！

「アクティブラーニング型授業で楽しく授業改善を」

藤沢清流高校 小島昭彦先生

3年ほど前。高校の教壇に立って25年以上が経ち、自分の授業がマンネリ化し、このままでよいのだろうかという疑問を抱くようになっていた。そんなときに出会った「アクティブラーニング（AL）型授業」の研修会。たとえば、グループワークを効果的に取り入れて、生徒が互いに教え合い学び合うだけで、生徒の学習意欲が高まり、結果として知識の定着も確かなものになることに気づく。

それまで自分が築き上げてきた授業スタイルをほとんどすべて捨て、自分なりにグループワークを取り入れた授業を何回か続けて試みた。おっ、教室の空気が変わった！活気づいてきた。そして、何よりも生徒の表情が生き生きとしてきた。これはいける！…もちろんいいことばかりではない。新たな課題も次々に出てきた。その課題をリストにし、順に改善を図っていくことで、徐々に自分のスタイルができあがっていった。試行錯誤の連続がおもしろい。AL型授業による授業改善。まずは「一人」で、それから「有志で」。そして、それを「学校組織」として「へ。学校全体で取り組めば、「学校力」が高まるにちがいない。これが藤沢清流高校のスタンスにもなった。

(裏面に続く)



「A」型授業」。やり方は様々。教員一人ひとりが自分の持ち味を活かしながら、いろいろ試していけばよい。そして、他の教員と情報を交換し共有することで新たな気づきが生まれ、自分の授業改善へと繋げることができるようになっていく。

生徒たちの学習態度・意欲がこつも変わるのかと驚く。授業では、「わからないことが出発点」、「人と違う意見を持っていることは大切で、それを互いに認め合おう」、「このクラスが一つのチーム」、「互いに協力し合い、教え合い、学び合うことで、いろいろな気づきを得よう」と伝え、安全・安心の場を保証したい。生徒はより積極的に授業に参加するようになる。教員としてこんなに嬉しく、楽しいことはない。

最後になりましたが、2月9日の研究会では貴重なご意見、ご質問が多数あり、学校改善に向けて多くの示唆をいただきました。湘北短期大学の皆様をはじめ、お目にかかれた皆様に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。(了)



【さらに詳しく知りたい方へ】

長島佳子取材・文 追跡！A型導入から1年、生徒はどう変わったのか？藤沢清流高校・神奈川県立・キャリアガイダンスリクルート、2014.12. Vol.405, p.6-9.

http://souken.shingakunet.com/career_g/2014/12/vol405201

412-3a96.html

平成27年度入学向け
コミュニケーションリテラシー開講

日程

- A 平成27年2月9日～13日
- B 平成27年2月10日～17日
- C 平成27年3月16日～23日
- D 平成27年3月17日～25日

※右記日程のうちそれぞれ4日間

開催概要

湘北短期大学リベラルアーツセンターでは、入学予定者を対象とした大学入学前科目として「コミュニケーションリテラシー」を開講しております。大学や社会で必要とされるコミュニケーション能力を発展させることを目的としたものです。全15講(入学前12講、eラーニング)を通じてひとつのテーマにそってグループでまとめあげる楽しいプロジェクトを体験します。



これまで当科目を受講した入学予定者のアンケートでは、「高校と短大での勉強の違いがなんとなく分かった」「入学前に短大の施設や先生方を知ることができた」「入学後、積極的に短大生活に取り組みたいと思った」という結果が得られました。また、「当科目を人に薦めますか?」という質問には、今回A B日程の受講生のうち96%の方が「はい」と答えています。

【コミュニケーションリテラシー

AB日程(2月9日～17日実施) 授業風景】

【1日目】ノンバーバルコミュニケーションの重要性



【2日目】図書館の活用と検索、コミュニケーションの基本



【3日目】問題の発見、情報の分析、MS-Office群の活用



【4日目】問題解決、プレゼンテーション

